

総務経済常任委員会視察研修報告

令和元年10月9日（水）、10日（木）、委員6人、事務局長参加の元、先進地視察研修を行いました。

研修の目的：先進地等の取り組みについて調査・研究を行い、議員の視野拡大と知識向上を図り、町政運営に資する。

日時	視察先	項目	内容
10/9 (水)	「かたくりの宿」 新潟県中魚沼郡津南町 (結束集落)	廃校施設利用による地域活性化 (町が改修し、施設はNPO法人が無償貸与により運営)	<p>★地域の概況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津南町市街地から、国道405号13.4キロ山奥に入った地域 ・「秋山郷」の玄関口 ・冬場（12月～3月）降雪4～5mの豪雪地帯 ・人口50人（4歳2人、高校生1人、20代1人、他は全て40歳以上）過疎地域 <p>★地域を支えている人達</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域おこし協力隊、宿の運営はNPO法人3人（40代1人、20代2人） <p>★感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すばらしい点：自然豊か、観光資源、大地の芸術祭、宿の創作料理等 ・リピーター確保や定住促進は難しい ・通勤、通学、通院、日常生活に苦慮 ・宿の運営は赤字・運営側の生活補償は（費用対効果は）



日時	視察先	項目	内容
/10 (木)	新潟県魚沼市役所 (広神庁舎)	魚沼ブランド推奨制度	<p>★地域の概況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新潟県の南東部に位置し、福島県、群馬県との県境 ・平成16年に6町村が合併、人口3万5千人 <p>★制度の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基準をクリアした魚沼産の農産物等を「魚沼ブランド」として推奨し、生産者の意欲向上、地産地消推進、付加価値の高い農産物等の生産・加工・製造の振興を図る ・59品目の農産物、飲食料品を対象 <p>★課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推奨制度のメリットが感じられない ・PR不足、市内においても制度が浸透されてない <p>★今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認定制度へのグレードアップ ・地産地消から地産外消へ ・登録事業者への支援

